

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひかり

作成日: 令和 5 年 3 月 31 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	コロナ禍で会議開催が難しい時には、書面で報告する形式で2ヶ月毎に開催していく。コロナ収束後の対面での会議の再開に向けて、参加委員の増員やテーマを決めた会議の開催等、今後の会議の発展に向けて検討していく。	コロナ禍で遠のいている地域代表の方々に再び参加してもらえるよう声掛けを行っていく。会議の中でミニ勉強会を行ったり、地域の困り事の解決に向けて話し合う等、ホームと地域、双方の発展に繋がる会議を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	コロナ禍の中、職員不足が重なり、避難訓練を行えなかったため、今後、年に2回以上、昼夜を想定した避難訓練に取り組んでいく。	年2回以上、避難訓練を実施し、夜間想定 of 訓練に関しては、職員が利用者役になって職員同士で行う避難訓練を繰り返し実施することと、近隣の施設、地域住民との具体的な協力体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。